

(3)

## ㈱アドバンス北陸サービス 環境行動計画

### 取組方針

㈱アドバンス北陸サービスは、お客様に喜んで頂ける、仕上がりに気を配り小人数グループで P.D.C.A を廻しながら、品質向上や業務改善を実施し、価値ある、清掃業務に励んでおります。

次に 当社の事業継続には、環境保全を第一に、地球にやさしく、地域社会とのつながりを大切に取り上げ、事業から生ずる環境への負荷を軽減するため、下記項目を推進し取り組み全力を尽くし効果をあげてゆきます

- ① 総業での、省エネルギー、省資源、(電力使用量、節水、ガソリン、軽油)
- ② 清掃使用、(水、使用量節減)
- ③ 事務所内、(電灯、エアーコン) 等の電力節減
- ④ 業務用車、(ガソリン、軽油) 節減
- ⑤ 常時「安全第一」無災害「目標 0」達成

・上記方針に基き社員全員が目標を定め環境保全活動に取組み目標（別紙）達成に努力します

平成 21 年 4 月 15 日

㈱アドバンス北陸サービス

代表取締役 杉本 健一

### ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として23年までに 171.4 (kg·CO <sub>2</sub> /百万円) に削減する
具体的な取組	<p>(事務所内、事務職員全員取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① エアーコン使用時 暖房セット20度C・冷房セット26度C *夏期は午前10時までスイッチを入れない</li> <li>② エアコン使用期間中 1回/月フィルター清掃する</li> <li>③ 昼休み消灯(12時~13時)</li> <li>④ 帰宅時パソコンのスイッチを切る</li> <li>⑤ 各自離席時デスク上の蛍光灯のスイッチを切る 図(1) 参照 リモートスイッチ取り付ける (車両使用の効率化への取組)、</li> <li>⑥ 車両台数と業務稼働率で台数削減</li> <li>⑦ 車両の定期点検 (1回/2ヶ月) 行う</li> <li>⑧ 客先へ向かう道程を効率よく選ぶ</li> <li>⑨ 無駄なアイドリングしないよう徹底させる</li> </ul>
目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として23年までに (トン/百万円) に削減する <0.0068>
具体的な取組	<p>(事務所内事務職員全員、現場作業員全員、取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物は 決められた箱設置場所へ (アルミ缶 スチール缶 ペットボトル ガラス瓶 可燃ゴミ) 分別 (材料、工具仕入れへの取組)</li> <li>② 材料仕入れ(床カーペット、壁材、工具類) 梱包ボール紙と荷造りひもを分別する。</li> <li>③ 塗料缶(使用後) 塗料付着のもの、付着していないもの分別する</li> </ul>

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、20年（0.6kg／百万円）を基準として23年までに0.49kg／百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料にミスがないかパソコン画面上で確認徹底</li> <li>② 裏面は社内回覧文面 試用 利用とする</li> <li>③ コピー機プログラムに間違ないか確認のうえボタンを押す</li> </ul>

目標一4	環境に配慮したOA機器、事務用品の使用 地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 当社で使用するOA機器 事務用品 制服等はグリーン製品選択する</li> <li>② 従業員全員がグリーン製品に関する商品知識を覚え実行する</li> <li>③ 事務用品担当者は取り扱いグリーン製品のリストを作成し関係部門に配布し今後の使用に備える</li> <li>④ 名刺 封筒には再生紙を使用する事事務関係に徹底</li> <li>⑤ 会社前道路の清掃（2回／月）会社横 歩道 側溝草むしり泥上げ（1回／月）</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務課長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。